

令和3年度 第48回市政世論調査

「新潟市政に関する世論調査」ご協力のお願い

市民の皆さまには、日頃より市政に対してのご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。新潟市では、市民の皆さまが日常生活の中で市政に対しどのようなお考えやご要望をお持ちになっているかを伺い、市政の参考としていくために「市政世論調査」を実施しております。

この調査は、新潟市内にお住まいの満18歳以上の方の中から無作為に4,000人の方をお選びし、実施するもので、このたびあなた様をお願いすることになりました。

お伺いした内容はプライバシーに配慮し、コンピューターで統計的に処理しますので、個人のお名前、ご住所などが公表されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、この調査票にご記入のうえ、返信用封筒にてご投函いただきますよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和3年7月19日

新潟市長 中原 八一

ご記入にあたってのお願い

1. 回答は、あて名のご本人がご記入ください。
(無記名式ですので、氏名・住所の記入の必要はありません。)
2. 特にことわりのない限り、全ての質問にお答えください。
該当者にだけお答えいただく質問もあります。その場合は、案内が示してありますので、それに従ってお答えください。
3. 回答は、あてはまる項目の番号に○をつけてください。
「その他」を選んだ場合には具体的な内容をご記入ください。
4. 質問文の後に(○は1つだけ) (○は3つまで) などのことわり書きがあります。これはお答えいただく数を意味します。
5. この調査は、回答者を無作為で抽出しているため、あて名のご本人の様子がわかりません。万一、ご病気などでお答えいただけない場合は、回答の必要はございません。
6. 調査内容で不明な点などがございましたら、以下にお問い合わせください。

新潟市 市民生活部 広聴相談課 電話025-226-2094 (直通)

ご記入がおわりましたら…



◎ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて令和3年8月6日(金)までにご投函ください。切手は不要です。また、お名前を記入する必要もありません。

【1 新潟市に対する誇りや愛着についてお聞きします。】

問1 あなたは次の24の項目に対して、どの程度誇りや愛着を感じていますか。
それぞれの項目ごとに番号を1つ選んで、その番号に○をつけてください。

	1 ある	2 ある程度ある	3 どちらとも いえない	4 あまりない	5 ない
① 農産物	1	2	3	4	5
② 海産物	1	2	3	4	5
③ 料理	1	2	3	4	5
④ 酒	1	2	3	4	5
⑤ 花・花木	1	2	3	4	5
⑥ 食・農体験	1	2	3	4	5
⑦ 日本海	1	2	3	4	5
⑧ 河川	1	2	3	4	5
⑨ 田園	1	2	3	4	5
⑩ 湯	1	2	3	4	5
⑪ 気候	1	2	3	4	5
⑫ 湊町の歴史、風土、街並み	1	2	3	4	5
⑬ 文化芸術	1	2	3	4	5
⑭ ポップカルチャー	1	2	3	4	5
⑮ スポーツ	1	2	3	4	5



	1 ある	2 ある程度ある	3 どちらとも いえない	4 あまりない	5 ない
⑯ まつり・イベント	1	2	3	4	5
⑰ 観光スポット	1	2	3	4	5
⑱ 政令指定都市	1	2	3	4	5
⑲ 新潟港、新潟空港	1	2	3	4	5
⑳ 大学、短期大学、専門学校	1	2	3	4	5
㉑ 繁華街、街の中心部、特定の商業エリア	1	2	3	4	5
㉒ ものづくり	1	2	3	4	5
㉓ 著名人	1	2	3	4	5
㉔ その他 ()	1	2	3	4	5

問2 上記で、「1. ある」と回答した項目のうち、特に誇りや愛着を感じているもの上位3つを番号で選んでください。また、これに関連した何かしらの「行動」をとっているかお答えください。

	特に誇りや愛着を感じているもの上位3つ	関連した行動の有無	行動の内容
例	⑯	<input checked="" type="radio"/> (有) <input type="radio"/> (無)	地元のまつりを友人に勧めた。 にいがたまつりの民謡流しに参加した。
1		(有・無)	
2		(有・無)	
3		(有・無)	

【2 消費生活についてお聞きします。】

問3 あなたは、消費生活センターを知っていますか。(○は1つだけ)

- | |
|----------------------------|
| 1 知らない |
| 2 知っているが、何をしているところかよくわからない |
| 3 何をしているところか知っている |
| 4 相談や利用したことがある |

問4 あなたは、どのような消費者問題に関心がありますか。次のうちから選んでください。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1 食品の安全性（偽装表示等） | 5 資源、エネルギー（食品ロス等） |
| 2 商品などの欠陥や不具合等による事故 | 6 多重債務（消費者金融等） |
| 3 悪質、詐欺商法（振り込め詐欺等） | 7 その他（ ） |
| 4 インターネット（通信販売等） | 8 消費者問題に関心がない |

問5 あなたは、購入した商品や利用したサービスから経済的または身体的な被害を受けたことや、何らかの不安を感じたことはありますか。最近1年間（令和2年1月～12月）に購入した「商品」と「サービス」別に教えてください。(○はいくつでも)

【商品】	1 食品
	2 家電製品
	3 衣料品
	4 身の回りの品
	5 電話・通信機器
	6 その他（ ）
	7 被害や不安は、なかった

【サービス】	1 外食
	2 通信
	3 交通
	4 金融・保険
	5 電気・ガス・水道
	6 その他（ ）
	7 被害や不安は、なかった



問5の【商品】【サービス】のいずれかあるいは両方で、

「1～6」（被害や不安があった）と答えた方は問6へ
【商品】【サービス】の両方で、「7」（被害や不安は、なかった）と答えた方は問8へ

問6 問5で「1~6」(被害や不安があった)と答えた方に質問です。

あなたは、購入した商品・サービスからの被害や不安を誰に相談しましたか。

(○は1つだけ)

1 消費生活センター	6 区役所、市役所
2 家族	7 自治会役員
3 友人	8 民生委員
4 職場の人	9 地域包括支援センター
5 警察	10 その他()
	11 だれにも相談していない



「2~10」(消費生活センター以外に相談した)と答えた方は問7へ

「1」(消費生活センターに相談した)または

「11」(だれにも相談していない)と答えた方は問8へ

問7 上記問6で「2~10」(消費生活センター以外に相談した)と答えた方に質問です。

あなたが消費生活センターに相談しなかった理由を教えてください。(○は1つだけ)

1 時間がなかったから	4 相談しても仕方がないと思ったから
2 相談できると思わなかったから	5 その他()
3 相談したくなかったから	6 わからない

問8 あなたは、クーリング・オフ制度を知っていますか。(○は1つだけ)

1 クーリング・オフをしたことがある
2 内容まで正しく知っている
3 知っているが、内容はよくわからない
4 知らない

問9 あなたは、消費生活の被害や不安解消のために、年代別にどのような「消費者教育※」活動がもっとも必要だと思いますか。(各年代それぞれに○は1つだけ)

※…消費者自立を支援するために行われる、消費生活に関する教育およびこれに準ずる活動
(具体的な事例)

- ・消費生活に関する知識(下記表中の1, 2, 5等)
- ・消費者トラブルとその対処法(下記表中の3, 4等)

	1 食の安全	2 安心・安全な商品の選び方	3 悪質商法の手口と対処方法	4 お金の使い方	5 スマートフォン・インターネット等使用に関する注意点
① 幼児期	1	2	3	4	5
② 小学生	1	2	3	4	5
③ 中学生	1	2	3	4	5
④ 高校生	1	2	3	4	5
⑤ 18歳～39歳	1	2	3	4	5
⑥ 40歳～69歳	1	2	3	4	5
⑦ 70歳～	1	2	3	4	5

問10 あなたが消費者教育を行う場として重要だと思うものはどれですか。
(○は2つまで)

1 家庭	6 大学、専門学校
2 幼稚園、保育園	7 職場
3 小学校	8 国、県、市
4 中学校	9 地域(町内会、PTAなど)
5 高校	10 その他()

問11 あなたは、消費生活の安定や向上のために、市にどのような取り組みを期待していますか。(〇は2つまで)

- 1 消費生活の被害や不安解消などについての情報提供の充実
- 2 事業者への指導、取り締まりの強化
- 3 消費者被害の未然防止のための啓発活動の充実
- 4 消費生活センターの相談体制の強化
- 5 市政への消費者の声の反映
- 6 高齢者、障がい者等、被害に遭いやすい人たちへの地域の見守り強化
- 7 消費者団体への活動支援
- 8 その他 ()
- 9 わからない

問12 あなたが、今後心がけたいと思う消費行動はありますか。(〇は1つだけ)

- 1 環境に配慮した商品やサービスの選択
- 2 省エネの実践、マイバッグ・マイ箸等の利用
- 3 フェアトレード（開発途上国の生産者に公正な労働を保証している貿易の仕組み）製品等の購入
- 4 地産地消（地域で生産したものを地域で消費する）
- 5 食品ロス（食べられるのに廃棄される食品）の削減
- 6 表示や説明を確認し、内容を理解したうえでの商品、サービスの選択
- 7 その他 ()
- 8 特にない



【3 応急手当普及啓発の現況についてお聞きします。】

問13 消防局では「応急手当講習会※」を開催しています。あなたは、「応急手当講習会」について聞いたり受講したりした経験がありますか。（〇はひとつだけ）



※病気や事故などで心臓が止まってしまった人を救うには、救急車が到着するまでの間に、そばに居合わせた人が速やかに心肺蘇生などの応急手当を行う必要があります。

「応急手当講習会」とは、そういった際の心肺蘇生やAEDの取り扱いなどの普及啓発を目的とした事業です。

- | | |
|----------------------|---------|
| 1 受講したことがある | ➡ 問14へ |
| 2 聞いたことはあるが受講したことはない | ➡ 次ページへ |
| 3 聞いたことも受講したこともない | ➡ 次ページへ |

問14 上記問13で、「1. 受講したことがある」と回答した方へ質問です。
あなたは目前で倒れた人がいる場合、応急手当を実施できますか。（〇はひとつだけ）

- | | |
|---------|----------|
| 1 実施できる | 2 実施できない |
|---------|----------|

問15 上記問14で「1. 実施できる」と答えた方に質問です。
実施できる応急手当を選んでください。（〇はいくつでも）

- | |
|----------------|
| 1 反応（意識や呼吸）の確認 |
| 2 胸骨圧迫（胸を押す） |
| 3 AEDの使用 |
| 4 その他（止血等） |



【4 自らが望む人生の最終段階における医療・ケアについてお聞きします。】

問16 あなたはアドバンス・ケア・プランニング（ACP）※1や人生会議※2について知っていますか。（○はひとつだけ）

※1…アドバンス・ケア・プランニング（ACP）とは、あなたの大切に行っていることや望み、どのような医療やケアを望んでいるかについて、自ら考え、また、あなたの信頼する人たちと話し合うことをいいます。

※2…人生会議とは、国が決定したアドバンス・ケア・プランニング（ACP）の愛称です。



- 1 知っている
- 2 聞いたことはある
- 3 知らない

問17 あなたは人生の最終段階における医療・ケアについて、これまで考えたことはありますか。（○はひとつだけ）

- 1 ある
- 2 ない

問18 あなたはご自分の人生の最終段階における医療・ケアについて、ご家族や友人・知人、医療介護関係者とどれくらい話し合ったことがありますか。（○はひとつだけ）

- 1 詳しく話し合ったことがある
- 2 少し話し合ったことがある
- 3 話し合ったことはない

【5 地域活動の支援についてお聞きします。】

安心して住みやすく過ごすために、お住いの周辺エリアで「地域活動団体※」により、さまざまな活動が行われています。

活動に参加したことがある方・ない方も以下の問についてお答えください。（ない方は期待できることやこうしたほうがよい、という視点でお答えください。）

※地域活動団体とは・・・自治会・町内会、子ども会、コミュニティ協議会、緑化推進などの特定の分野について活動する団体

◎あなたと地域の活動について

問19 あなたにとって魅力を感じ、参加したいと思う活動は何ですか。（〇はいくつでも）

※参加したいと思う活動がない場合は、この設問および問20の回答は不要です。

1 避難訓練などの防災活動	6 買い物支援や除雪など
2 登下校や高齢者の見守りなどの防犯活動	7 子育て支援や世代間交流
3 公園の清掃や歩道などの緑化活動	8 地域の情報の発信活動
4 伝統文化の継承（笛・太鼓・神楽など）	9 その他
5 地域のまつりなどのイベント	()

問20 あなたにとって、上記問19の活動から得られるものや魅力は何だと思えますか。

（〇はいくつでも）

1 交流やつながりができる	6 知識や経験が得られる
2 見守りなど助け合いが生まれる	7 地域に関する情報が得られる
3 生活の張りや、生きがい生まれる	8 地域の居住環境が良くなる
4 健康増進につながる	9 地域の活性化につながる
5 ボランティア精神が向上する	10 その他
	()



問21 あなたにとって、魅力を感じない、参加したいと思わない地域活動がある場合、
何があれば参加したいと思えますか。(〇はいくつでも)

※全て魅力を感じている、または参加したいと思っている場合は、この設問の回答は不要です。

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1 活動参加に対する報酬 | 6 活動拠点が自由に利用できる |
| 2 活動参加者の表彰 | 7 活動費が行政から補助される |
| 3 活動への参加が、公的に証明される | 8 地元商店などの利益につながる |
| 4 活動日時が自由に選択できる | 9 その他 |
| 5 専門家や著名人を招へいする | () |

◎地域活動における情報共有のあり方について

問22 あなたが地域の団体の情報や、活動に参加するための情報を取得しやすい方法は
何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1 市報、区だよりなどに掲載される | 5 団体のホームページ等に掲載される |
| 2 説明会などで直接説明を受ける | 6 団体からeメール等が送信される |
| 3 チラシ・案内等の自宅への配布・回覧 | 7 その他 |
| 4 集会所・掲示板などに掲示される | () |

◎地域活動の今後の支援について

問23 地域活動団体の役員を担う方は大きな負担を感じる、また、新しい担い手が見つ
からず役員の交代ができないという声があります。

どのような対応が必要だと思えますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1 役員に対する十分な報酬 | 6 活動拠点の確保(事務室、屋外広場など) |
| 2 活動の一部を民間委託 | 7 行政からの補助金の拡充 |
| 3 学校や民間企業などとの連携 | 8 団体の組織や運営方法の見直し |
| 4 地域づくりの専門家の活用 | 9 SNS、インターネットなどの活用 |
| 5 地域の話題などの広報活動 | 10 その他 |
| | () |

【6 市政全般と区政についてお聞きします。】

問 24 市役所とあなたがお住まいの区の区役所が行っている施策や事業で、以前に比べて

- ①「新潟市として良くなっているもの」
- ②「新潟市として今後もっと力を入れてほしいもの」
- ③「区として良くなっているもの」
- ④「区として今後もっと力を入れてほしいもの」

を次の中からそれぞれ3つまでを選んで、下の回答欄に番号(1～33)をご記入ください。

1 市・区の窓口対応	13 スポーツの振興	25 交通安全対策
2 電子手続きの推進	14 文化・芸術の振興	26 学校教育
3 地域活動の振興	15 農林水産業の振興	27 生涯学習
4 防災対策	16 商工業・貿易の振興	28 市営住宅の整備
5 防犯対策	17 雇用の場の拡大	29 広報広聴活動
6 児童福祉	18 観光の振興	30 国際交流の振興
7 高齢者福祉	19 まちなかの活性化	31 市民協働のまちづくり
8 障がい者福祉	20 公共交通の充実	32 男女共同参画の推進
9 保健・医療体制	21 計画的な市街地整備	33 その他
10 ごみ処理・リサイクル	22 公園の整備	()
11 地球温暖化対策	23 道路の整備	
12 自然環境の保護	24 公共下水道の整備	

回答欄 (1～33までの番号を記入してください)

① 新潟市として良くなっているもの			
② 新潟市として今後もっと力を入れてほしいもの			
③ 区として良くなっているもの			
④ 区として今後もっと力を入れてほしいもの			

【7 市の取り組みについてお聞きします。】

問 25 新潟市は、総合計画「にいがた未来ビジョン」に基づき、人口減少、少子・超高齢化の進行に対応し、「将来にわたって活力ある、住みよいまち、暮らしたいまち」を目指した取り組みを進めています。そこで、あなたの感想をお聞かせください。

あなたは「新潟市」に住み続けたいと思いますか。あなたのお考えにもっとも近いものを1つ選び、○を付けてください。

- | |
|--|
| 1. 住み続けたい
2. どちらかといえば住み続けたい
3. どちらかといえば住み続けたくない
4. 住み続けたくない |
|--|



問 26 新潟市が進めている主な取り組みについて、あなたの感想をお聞かせください。
 また、これらの満足度をお聞かせください。
 それぞれの項目ごとに番号と記号を1つずつ選んで○をつけてください。

(○は ①～⑤ の市の取り組みへの感想1～5 と満足度A～Fにそれぞれ1つずつ)

	取り組みへの感想					取り組みへの満足度					
	1 そう 思う	2 ある 程度 思う	3 普通	4 あまり 思わ ない	5 そう 思わ ない	A 満足 して いる	B ある 程度 満足 して いる	C どちら とも いえ ない	D やや 不満	E 不満	F わか らな い
① 高齢者が地域で安心して暮らせる仕組みづくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
② 障がいのある人などが、地域で自立した生活を送れるよう環境づくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
③ 都市防災機能や避難体制・地域防災力の強化に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
④ 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑤ ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F

(○は①～⑳の市の取り組みへの感想1～5と満足度A～Fにそれぞれ1つずつ)

	取り組みへの感想					取り組みへの満足度					
	1 そう思う	2 ある程度思う	3 普通	4 あまり思わない	5 そう思わない	A 満足している	B ある程度満足している	C どちらともいえない	D やや不満	E 不満	F わからない
⑥ 地域への愛着と誇りを育む教育や、生涯学習の推進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑦ 市民、地域などとの協働によるまちづくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑧ 食育や農業体験など、「食と農」を活かした地域づくり・人づくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑨ 地域の個性豊かな自然や歴史、文化の活用と魅力の発信に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑩ にぎわい空間の創出など、まちなか活性化に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑪ 生涯にわたり心身ともに健康に暮らしていけるよう、健康寿命の延伸に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑫ 持続可能な公共交通体系の構築に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑬ ごみの減量化や地球温暖化対策など、人と環境にやさしいまちづくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑭ 女性・若者・障がいのある人などがいきいきと働ける環境づくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑮ 農業や食品産業が一体となって発展するよう、農業の6次産業化の推進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑯ 港、空港、鉄道、道路網などを活かし、拠点機能の強化に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑰ 既存産業の育成や創業・起業への支援などにより、中小企業の振興や雇用創出に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑱ 食と花の魅力向上や、本市の「食文化」の国内外への発信に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑲ 広域的な交流人口の拡大に向けて、国内外からの誘客促進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑳ 国際交流に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F

<最後にご自身のことについてお聞かせください>

調査結果を統計的に分析するために必要なことをお伺いします。

問1 あなたのお住まいは何区ですか。

1 北区	2 東区	3 中央区	4 江南区
5 秋葉区	6 南区	7 西区	8 西蒲区

問2 あなたの性別を教えてください。

1 男	2 女	3 その他
-----	-----	-------

問3 あなたの年齢を教えてください。

1 18～29歳	2 30～39歳	3 40～49歳
4 50～59歳	5 60～64歳	6 65～69歳
7 70～74歳	8 75歳以上	

問4 あなたのご職業を教えてください。

※複数の職業をお持ちの方は、主なものを1つだけお選びください。

1 勤め人（パートも含む）	2 自営業
3 農林水産業	4 学生
5 専業主婦（夫）	6 無職（学生、専業主婦（夫）を除く）
7 その他（ ）	

問5 あなたの世帯の家族構成は、次のうちどれにあたりますか。

1 単身	2 夫婦のみ	3 2世代世帯（親と子）
4 3世代世帯（親と子と孫）	5 その他（ ）	



ささ だん ごろう
笹団五郎

調査は以上で終了です
ご協力ありがとうございました



はなの こまち
花野も町

◎ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて令和3年8月6日(金)までに、郵便ポストへご投函ください。切手は不要です。また、お名前を記入する必要もありません。ご協力のほどよろしくお願いたします。